

2022年12月19日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社GSI様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、株式会社GSI様(北海道札幌市、代表取締役社長 小沢 隆徳様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会社名	株式会社GSI
所在地	札幌市北区北7条西1丁目 SE札幌ビル13F
代表者	代表取締役社長 小沢 隆徳
業種	ソフトウェア業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

サステナビリティ経営方針

当社は、「経営理念」と「行動理念」に基づく企業活動を通じて、当社を支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当社の中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。



経営理念

人の成長に、すべてを。

行動理念

- 1.その仕事に、意思はあるか？
- 2.革新は、目の前のことから。
- 3.言い訳ではなく、解決策を。

事業に影響を与える環境変化

- 環境**
 - 脱炭素に向けた社会変化
 - 自然災害の激甚化
 - 自然保護への規制強化
- 社会**
 - 人口減少・少子高齢化
 - 価値観やライフスタイルの変化
 - 働き方改革の進展
- 経済・技術**
 - 新型コロナによる産業構造の変化
 - 企業の社会的責任に対する重要性の高まり
 - 技術革新によるDXの加速

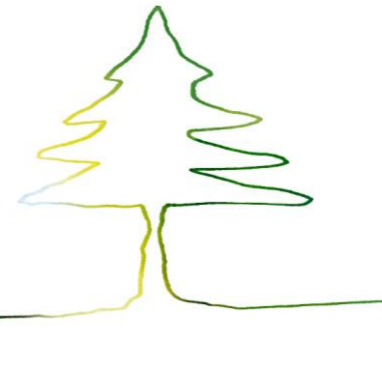
重要課題 (マテリアリティ)

取組内容

主なステークホルダー

1 ITソリューションによる社会課題解決	① 社会課題解決に貢献する新製品・新サービスを開発	取引先 地域社会
2 安心・安全な製品・サービスの提供	① お客様とのコミュニケーション強化 ② お客様満足度向上およびインシデント低減	取引先
3 事業活動による環境負荷の低減	① 環境改善に向けた事業活動を推進・管理するための仕組みを構築	地球環境
4 未来に向けた人材創出とダイバーシティ&インクルージョンの推進	① 未来を担うIT人材の育成 ② ITエンジニア不足の改善 ③ 女性活躍推進	従業員
5 SDGs経営の実践	① 社内へのSDGs浸透 ② 取組みの対外的公表を充実	取引先 地域社会 従業員

サステナビリティ経営への取組み



株式会社GSI

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。重点テーマの取組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

SDGs達成とマテリアリティへの取組み

環境

当社は、地球環境問題を経営上の重要な課題の一つとして認識し、持続可能な社会の実現に向け、環境保全に配慮した事業活動に取り組めます。

【SDGs達成に向けた具体的な取組み】

- ・本社および事務所の照明LED化
- ・ごみ分別の徹底
- ・デジタル推進によるペーパーレス化
- ・ISO14001取得に向けた計画策定



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	目標・KPI
1	事業活動による環境負荷の低減	環境改善に向けた事業活動を推進・管理するための仕組みを構築	環境マネジメントシステム(ISO14001)の取得を行う

社会・地域

当社は、持続可能な世界を目指し、社員教育・研修を充実させ、組織を構成する一人ひとりの業務に対するレベルアップを図るとともに、責任ある社員の育成を行い、多様な選択肢のあるキャリアプランを描くことができる制度を構築し、事業を通じた社会への還元を行ってまいります。

また、テレワークの普及、オンライン化、非対面化など新たな生活様式への対応を通じて、持続可能な地域社会の発展に貢献してまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取組み】

- ・女性の積極採用
- ・各種教育、研修制度の充実
- ・テレワークの促進
- ・労働時間管理や長時間労働抑制に関する社内意識の共有
- ・有給休暇の取得推進
- ・ハラスメントに関する防止規程策定および相談窓口設置
- ・定期健康診断の実施
- ・ストレスチェックの実施



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	目標・KPI
1	未来に向けた人材創出とダイバーシティ&インクルージョンの推進	未来を担うIT人材の育成	資格取得率の向上 資格取得人数の増加
		ITエンジニア不足の改善	新規採用者数の増加 採用数のコミット率改善
		女性活躍推進	2024年までに女性の役職者を増加させる

経済・ガバナンス

当社は、リスク管理・コンプライアンス委員会の設置や社外監査役の厳正な管理による企業の社会的責任を重視した透明性ある管理体制の構築を通じて、コンプライアンスの徹底と社会的信用の向上を目指します。

【SDGs達成に向けた具体的な取組み】

- ・コンプライアンス体制の構築、研修の実施
- ・ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)認証の維持審査
- ・プライバシーマークの更新
- ・QMS(品質マネジメントシステム)認証の維持審査
- ・ITを活用した製品の開発による社会貢献
- ・定期的な顧客満足度調査の実施



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	目標・KPI
1	ITソリューションによる社会課題解決	社会課題解決に貢献する新製品・新サービスを開発する	新製品を開発する 社会課題解決製品の売上高増加
2	安心・安全な製品・サービスの提供	お客様とのコミュニケーション強化 お客様満足度向上およびインシデント低減	お客様向けアンケート実施率向上 お客様向けアンケート回答結果の向上 インシデント発生件数0件
3	SDGs経営の実践	社内へのSDGs浸透	社員のSDGs理解率を高める
		取組みの対外的公表を充実	HPIによるSDGs経営の公表を行う

